

守谷ボランティア NEWS

2022年12月号 (毎月1日発行)



<発行> 守谷市民活動支援センター
〒302-0119 守谷市御所ヶ丘5丁目25番1
守谷市市民交流プラザ2階
電話: 0297-46-3370 FAX: 0297-46-3320
Email: moriyaborantia1@themis.ocn.ne.jp
ホームページURL: <https://moriya-cac.org/>
開館時間: 午前10時～午後6時 (午後9時まで延長可)
休館日: 月曜日、年末年始

槇の実

一緒に健康生活を楽しみませんか

「槇の実」は地域の皆さんと交流して、楽しく健康で生きがいのある生活を送ることを目指しています。健康麻雀や料理、輪投げなどの活動をしています。ポッチャも計画中です。

●日時 【健康麻雀】毎週日曜 12:30～16:30

※第5週日曜はお休み

【輪投げ、料理】毎月第1土曜、第3木曜
9:00～11:00

●場所 辰新田(本町3895-4) ※詳細はお問合せください

●申込・問合せ先 佐野 ☎090-4815-5285



お親子でプログラミング Scratch 初心者講習会 2023

Scratch はマサチューセッツ工科大学が開発した、ゲーム感覚で本格的なプログラムが作れる子ども向けプログラミング言語です。ゲームで遊ぶのが好きな子は、ゲームを作るのもきっと大好きに・・・!

初めてScratchに触れるお子さんにScratchのイロハを教えます。

●日時 1回目 令和5年1月28日(土)10:30～12:00

2回目 令和5年2月11日(土・祝)10:30～12:00

3回目 令和5年2月23日(木・祝)10:30～12:00

※3回とも参加できる方

●会場 守谷市民活動支援センター 会議室

●定員 8組(小学2年生～6年生の児童とその保護者)

●参加費 無料

●申込期限 令和5年1月14日(土)

●申込方法 QRコードの専用フォームから申し込む

●持ち物 ノート、鉛筆、パソコン(貸出可、Wi-Fiあり)

●問合せ先 守谷 Scratch 勉強会

✉ scratchmoriya@gmail.com



市民活動支援センター 開設20周年記念事業 ～貸したい力、借りたい力、つなげます～

市民活動支援センターは、今年の12月3日で20周年を迎えます。そこで、皆さまから20周年を飾るロゴマークのデザインを募集します。当センターにぴったりのオリジナルロゴマークを作り、一緒に20周年をお祝いしませんか。

また、ボランティア団体活動の思い出の写真、もりもりクイズも展示しましたので、ぜひ遊びに来てください。

●主催・問合せ先 市民活動支援センター ※詳しくはセンターホームページをご覧ください



センターホームページ

登録団体活動情報 12月

各団体の活動予定は変更になる場合があります。事前に各問合せ先にご確認ください。

団体名	場所	活動日	問合せ先
手話サークルふれあい 手話の学習・交流	中央図書館・中央公民館	毎週金曜日(第5金曜日は休み) 10:00～12:00	川畑 090-6500-0266
もりや花のまちづくり 守谷駅西口花壇の整備	守谷駅西口花壇	最終(月) 9:00～11:00	山口 090-2742-2619
大柏里山の会 谷津田の草刈り、ゴミの回収作業	大柏下ケ戸(元はるにわカフェ前)	第2(日) 9:00～11:00	高木 090-1268-0269
立沢里山の会 里山整備	立沢里山	第3(土) 9:00～12:00	市民活動支援センター

助成金情報 *内容は変更になる場合があります。各HPをご確認ください。

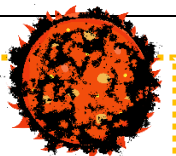
環境・社会教育	～12/8 積水ハウスマッチングプログラム 第18回 積水ハウスマッチングプログラム https://www.sekisuihouse.co.jp/matching/
医療・福祉	～12/15 社会福祉助成事業 公益財団法人日本社会福祉弘済会 https://www.nisshasai.jp/fukusijyoseijigyo/jyoseiyoukou-2023.html
社会教育	～12/20 ジュニアスポーツ振興助成事業(全スポーツ競技) ヨネックススポーツ振興財団 http://www.yonexsports-f.or.jp/index.html

編集後記

太陽フレアという現象をご存知でしょうか。

太陽の表面で起こる爆発のことです。総務省は、太陽活動が活発になると想定されている2025年7月頃に備えて対策をまとめた報告書案を発表しました。大規模な太陽フレアが2週間連続で起きた場合の「最悪シナリオ」として、スマートフォンの通信障害、航空機の運航抑制、広範囲に及ぶ大規模停電などが挙げられました。

停電への備えは、地震や台風など一般的な防災と同じように防災グッズを用意しておけば役立ちます。しかし、太陽フレアの災害の大きな特徴は、地震や台風と違い目に見えないこと。いざという時に慌てず行動をするためにも、そういう災害があると知っておくことが重要です。





こんにちは！守谷のボランティアさん

「星の観察」～守谷稲門会～ の活動取材しました

2022年10月16日 日曜日 18時30分から20時頃

@市民活動支援センター

守谷稲門会主催の天体観察に行ってきました。学生時代に天文部で星を眺めていたという養田先生を星空案内人として34名(内13名が小学生)が参加しました。

■気合で晴れろ！

日中は空全体が厚い雲に覆われた曇天で、関係者は「このままでは星を見ることができない・・・」と、とてもヤキモキしていました。ところが、夕方になると見事に青空が広がり、天体観測日和となりました。



実は前日から天気予報を気にして、「晴れろ！」という念を送っていたそうです。

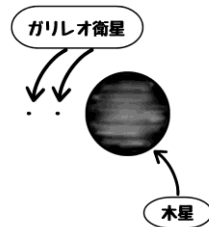
尚、使用した天体望遠鏡のうち1台は今年

度の公益活動助成金を活用して頂いたものです。

今回は夜空にひととき明るく輝いていた、木星と土星を観察しました。

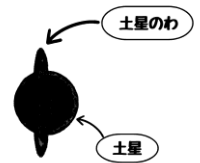
■木星

木星には80個もの衛星(地球でいうと月)があります。そのうち4個は有名なガリレオが発見し、ガリレオ衛星と名付けられています。実際に望遠鏡をのぞいてみると、図のように衛星らしき、「点々」が何とか見えました。ちなみに、木星と地球は約7億5000万km離れていて、光でも42分かかります。TXの快速電車で向かうと、約700年かかる計算になります。



■土星

土星というと、なんとも神秘的な環を思い浮かべます。期待して望遠鏡をのぞくと、実際に見えたのはこんな感じでした。望遠鏡の性能的には、もっと倍率を上げることは可能ですが、星の見える位置が常に変化するために、すぐに望遠鏡の視野から外れてしまうそうです。星を望遠鏡で狙うのは大変なのですね。ちなみに、土星と地球の距離は木星の倍の約15億kmだそうです。TXでどれくらいかかるのでしょうか？



■感想 ～夜空よ今夜もありがとう～

電気の灯りも無いころ、夜には満天の星空が輝いていたのでしょ。

先人たちはそんな星を見ながら星座を思い浮かべ、暦を作り、やがて地球が太陽の周りをまわっている事に気が付いたといいます。たまには遙かな夜空の星々に思いを馳せるのも良いものですね。

最初に望遠鏡を星に向けた人はえらい！

